

ブラックロック・グローバル・インベストメント・シリーズ ワールド・インカム・ポートフォリオ

ルクセンブルグ籍オープンエンド契約型外国株式投資信託
「クラスA受益証券(米ドル建て)」「クラスA受益証券(豪ドル建て)」「クラスA受益証券(ユーロ建て)」

償還交付運用報告書

作成対象期間

第15期(2023年2月1日～2023年10月30日(終了日))

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、ブラックロック・グローバル・インベストメント・シリーズ(以下「ファンド」といいます。)のサブ・ファンドであるワールド・インカム・ポートフォリオ(以下「ポートフォリオ」といいます。)は、2023年10月30日に終了しました。

ポートフォリオは、トータル・リターン(その大部分はインカム収益から得ました。)の最大化を追求しました。ポートフォリオは、投資目的を追求する上で、ブラックロック・グローバル・ファンズのサブ・ファンドであるフィクスト・インカム・グローバル・オポチュニティーズ・ファンド(以下「投資対象ファンド」といいます。)のクラスX投資証券に、「フィーダー・ファンド」として投資しました。最終計算期間である第15期につきましても、これに沿った運用を行いました。ここに、第15期の運用状況をご報告申し上げます。

ご愛顧を賜り、誠にありがとうございました。

管理会社 ブラックロック・ファンド・マネジメント・カンパニー・エス・エー

代行協会員 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社

第15期末

1口当たり 純資産価格	クラスA(米ドル建て)	10.21米ドル
	クラスA(豪ドル建て)	8.28豪ドル
	クラスA(ユーロ建て)	7.92ユーロ
純資産総額	クラスA(米ドル建て)	5,512,629.30米ドル
	クラスA(豪ドル建て)	5,892,378.98豪ドル
	クラスA(ユーロ建て)	411,033.67ユーロ
第15期		
騰落率	クラスA(米ドル建て)	-1.73%
	クラスA(豪ドル建て)	-3.01%
	クラスA(ユーロ建て)	-3.40%
1口当たり 分配金額	クラスA(米ドル建て)	0.09米ドル
	クラスA(豪ドル建て)	0.21豪ドル
	クラスA(ユーロ建て)	0.09ユーロ

(注1)騰落率は、税引前の分配金を分配時に再投資したものとみなして算出された分配金再投資1口当たり純資産価格に基づき計算しています。以下同じです。

(注2)1口当たり分配金額は、税引前の分配金額を記載しています。以下同じです。

(注3)「クラスA(米ドル建て)」とは、クラスA受益証券(米ドル建て)をいい、「クラスA(豪ドル建て)」とは、クラスA受益証券(豪ドル建て)をいい、「クラスA(ユーロ建て)」とは、クラスA受益証券(ユーロ建て)をいいます。以下同じです。

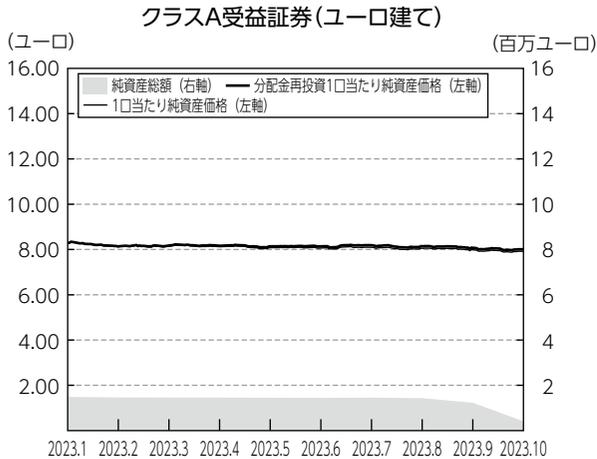
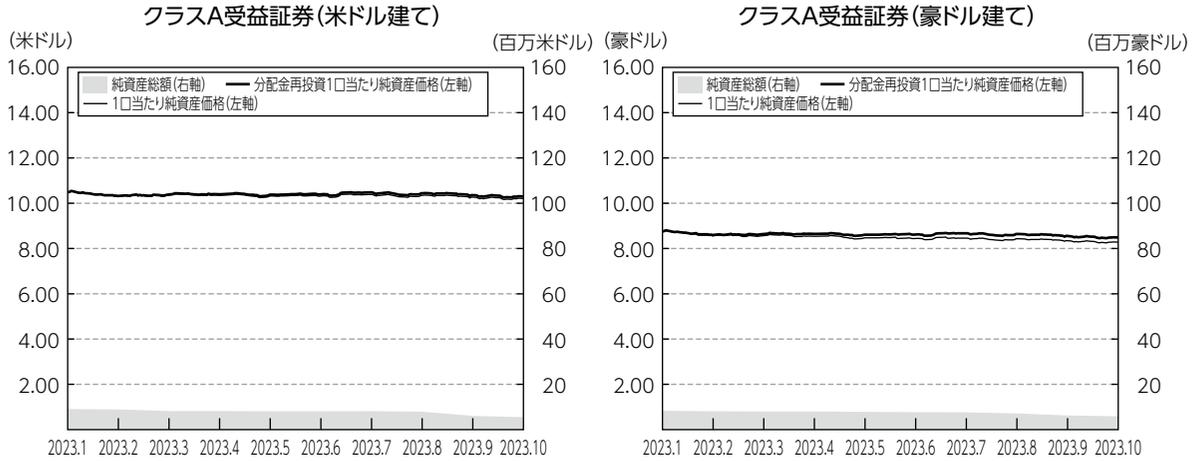
ポートフォリオの償還運用報告書(全体版)は受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、日本における販売会社までお問い合わせください。

その他記載事項

償還運用報告書(全体版)は代行協会員のウェブサイト(<https://www.sc.mufg.jp/products/trust/index.html>「外国投資信託運用報告書」)にて電磁的方法により提供しています。

◀ 運用経過 ▶

【当期の1口当たり純資産価格等の推移について】



第14期末の1口当たり純資産価格:	
クラスA(米ドル建て)	10.48米ドル
クラスA(豪ドル建て)	8.75豪ドル
クラスA(ユーロ建て)	8.29ユーロ
第15期末の1口当たり純資産価格:	
クラスA(米ドル建て)	10.21米ドル (1口当たり分配金額0.09米ドル)
クラスA(豪ドル建て)	8.28豪ドル (1口当たり分配金額0.21豪ドル)
クラスA(ユーロ建て)	7.92ユーロ (1口当たり分配金額0.09ユーロ)
騰落率:	
クラスA(米ドル建て)	-1.73%
クラスA(豪ドル建て)	-3.01%
クラスA(ユーロ建て)	-3.40%

- (注1) 分配金再投資1口当たり純資産価格は、税引前の分配金を分配時にポートフォリオへ再投資したとみなして算出したもので、ポートフォリオ運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。以下同じです。
- (注2) 分配金再投資1口当たり純資産価格は、2023年1月末日の1口当たり純資産価格を起点として計算しています。
- (注3) ポートフォリオの購入価額により課税条件は異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注4) ポートフォリオにベンチマークは設定されていません。

■ 1口当たり純資産価格の主な変動要因

ポートフォリオは、2023年2月1日からポートフォリオの運用が終了した2023年10月30日までの期間において1.72% (米ドル・ベース) 下落しました。ポートフォリオは、その運用終了まで、ブラックロック・グローバル・ファンドのサブ・ファンドであるフィクスト・インカム・グローバル・オポチュニティーズ・ファンドのクラスX投資証券に、「フィーダー・ファンド」として投資していました。フィクスト・インカム・グローバル・オポチュニティーズ・ファンドは、トータル・リターンを最大化することに努めています。ポートフォリオは、総資産の少なくとも70%を様々な通貨建ての世界各国の政府、政府機関および企業の発行する譲渡性のある債券に投資します。非投資適格格付の証券を含む投資可能なあらゆる証券を利用することができます。為替リスクは、柔軟に管理されています。

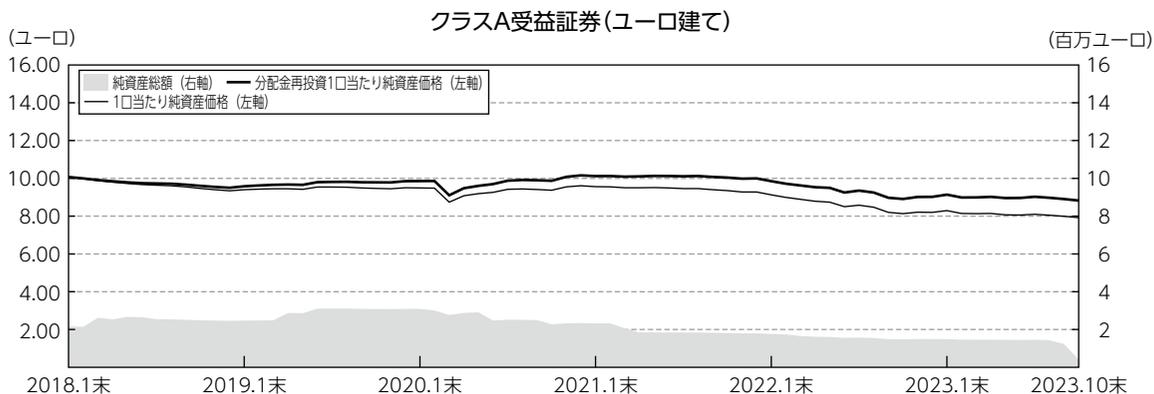
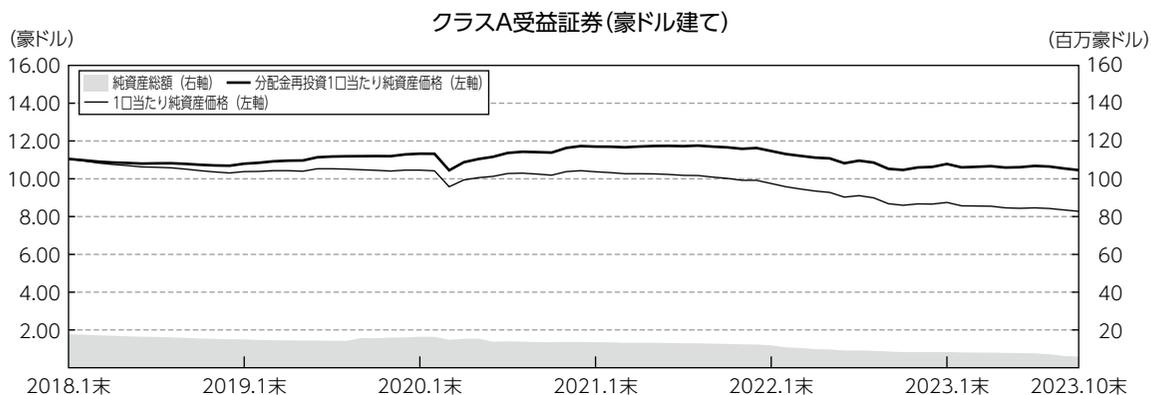
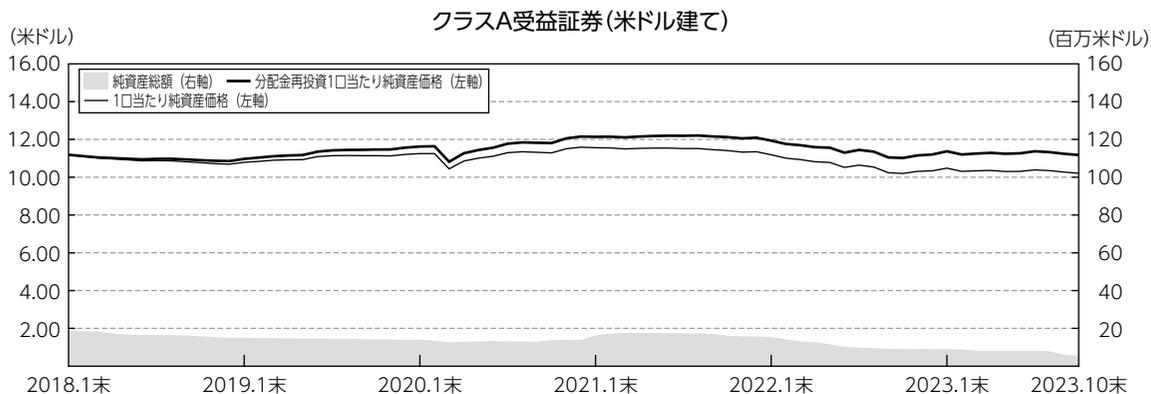
【費用の明細】

項目		項目の概要
年間管理報酬	0.50% (上限)	約款に定める管理会社としての業務の対価として、管理会社に支払われます。
年間販売報酬	0.60% (上限)	投資者からの申込みまたは買戻請求を管理会社に取り次ぐ等の業務の対価として、販売会社に支払われます。
年間代行協会員報酬	0.05%	受益証券1口当たり純資産価格の公表および受益証券に関する目論見書、決算報告書その他の書類の日本における販売会社に対する送付等の業務の対価として、代行協会員に支払われます。
その他の費用 (当期)	1.59%	保管報酬、管理事務代行会社報酬、名義書換事務代行会社報酬、管理業務会社手数料、運営に関するすべての費用 (税金、法務および監査費用 (弁護士に支払う開示書類の作成・届出業務等に係る報酬および監査人等に支払う監査に係る報酬等) を含みます。)、ルクセンブルグの年次税および所有する有価証券等の取引関連手数料等として支払われました。

(注1) 各報酬については、目論見書に定められている純資産総額に対する料率を記載しています。「その他の費用 (当期)」には運用状況等により変動するものや実費となる費用が含まれます。便宜上、当期のその他の費用の金額をポートフォリオの当期末の純資産総額で除して100を乗じた比率を表示していますが、実際の比率とは異なります。

(注2) 各項目の費用は、ポートフォリオが組み入っていた投資対象ファンドの費用を含みません。

【最近5年間の1口当たり純資産価格等の推移について】



			第9会計年度末 (2018年 1月末日)	第10会計年度末 (2019年 1月末日)	第11会計年度末 (2020年 1月末日)	第12会計年度末 (2021年 1月末日)	第13会計年度末 (2022年 1月末日)	第14会計年度末 (2023年 1月末日)	第15会計年度末 (2023年 10月30日)
1口当たり純資産価格	クラスA(米ドル建て)	(米ドル)	11.19	10.79	11.25	11.56	11.19	10.48	10.21
	クラスA(豪ドル建て)	(豪ドル)	11.05	10.38	10.46	10.37	9.75	8.75	8.28
	クラスA(ユーロ建て)	(ユーロ)	10.07	9.40	9.49	9.56	9.13	8.29	7.92
1口当たり分配金額	クラスA(米ドル建て)	(米ドル)	0.18	0.18	0.18	0.18	0.18	0.18	0.09
	クラスA(豪ドル建て)	(豪ドル)	0.42	0.42	0.42	0.42	0.42	0.42	0.21
	クラスA(ユーロ建て)	(ユーロ)	0.18	0.18	0.18	0.18	0.18	0.18	0.09
騰落率	クラスA(米ドル建て)	(%)	4.45	-1.97	5.97	4.42	-1.67	-4.74	-1.73
	クラスA(豪ドル建て)	(%)	4.75	-2.27	4.90	3.31	-2.00	-5.99	-3.01
	クラスA(ユーロ建て)	(%)	2.32	-4.89	2.89	2.70	-2.66	-7.26	-3.40
純資産総額	クラスA(米ドル建て)	(米ドル)	18,681,364.14	15,099,082.45	14,036,563.52	16,295,674.68	15,404,564.72	9,067,609.96	5,512,629.30
	クラスA(豪ドル建て)	(豪ドル)	17,754,868.54	14,994,675.63	16,434,061.67	13,519,154.59	11,892,716.58	8,310,117.17	5,892,378.98
	クラスA(ユーロ建て)	(ユーロ)	2,161,209.79	2,474,609.86	3,094,323.70	2,327,251.73	1,766,880.62	1,488,577.66	411,033.67

(注1) 分配金再投資1口当たり純資産価格は、2018年1月末日の1口当たり純資産価格を起点として計算しています。

(注2) ポートフォリオにベンチマークおよび参考指数は設定されていません。

【投資環境について】

当期、世界の債券市場にとって厳しい環境となりました。米国債券市場では、期初、米金融セクターの信用不安懸念を背景に金利が低下しました。一方、その後、インフレの高止まり、堅調な労働関連指標等の想定以上に堅調な経済指標を受けたFRB(米連邦準備制度理事会)のタカ派姿勢などを背景に米国金利は上昇しました。10月に入り、イスラエルとイランの対立を受け金利が低下する局面が見られたものの、米経済が堅調であることを示す経済指標を背景に金利上昇が続き、米国10年債利回りは4.90%近辺で当期を終えました。欧州債券市場では、期前半は金融システム不安によるリスクオフや一時インフレの鈍化が確認されたことからECB(欧州中央銀行)による過度な利上げ観測が後退したことなどを背景にドイツ金利は低下基調で推移しました。一方、その後、期の後半にかけては、ECB会合で発表されたインフレ見通しがヘッドライン・コアともに2023年から2025年まで上方修正されたこと、また、引き続きグローバルに底堅い経済成長が見られたことなどを背景にドイツ金利は上昇しました。10月に入ってからは、中東情勢の不安定化、下旬に開催されたECB会合において景気減速に配慮し政策金利を据え置いたことからハト派と捉えられ、金利は低下し、ドイツ10年債利回りは2.82%近辺で当期を終えました。日本債券市場では、YCC(イールドカーブ・コントロール)バンドの拡大、主要国利回りの上昇、日銀によるYCCの再修正観測等が金利上昇圧力となり、国内10年債利回りは0.89%近辺で当期を終えました。スプレッド資産については、期初、米国の地銀を中心とした銀行セクターの信用不安などにより投資家心理が悪化し、スプレッドは拡大しました。その後、底堅い企業決算、インフレ鈍化や景気の底堅さを示す経済指標の発表などが追い風となり、スプレッドが縮小基調となりました。10月に入り、中東情勢の緊迫化を背景にスプレッドは再び拡大に転じ、米国投資適格社債のスプレッドは130bps近辺で期を終えました。

【ポートフォリオについて】

以下は、投資対象ファンドに関する報告です。

当期、市場の環境が変化する状況のなか、リスク/リターンを勘案しつつ、投資機会を見つけて運用を行いました。

【分配金について】

当期(2023年2月1日~2023年10月30日)の1口当たり分配金(税引前)はそれぞれ下表のとおりです。なお、下表の「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」は、当該分配落日における1口当たり分配金額と比較する目的で、便宜上算出しているものです。

クラスA受益証券(米ドル建て)

(金額:米ドル)

分配落日	1口当たり純資産価格	1口当たり分配金額 (対1口当たり純資産価格比率 ^(注1))	分配金を含む1口当たり 純資産価格の変動額 ^(注2)
2023年2月20日	10.38	0.015 (0.14%)	-0.105
3月20日	10.30	0.015 (0.15%)	-0.065
4月20日	10.34	0.015 (0.14%)	0.055
5月22日	10.31	0.015 (0.15%)	-0.015
6月20日	10.33	0.015 (0.14%)	0.035
7月20日	10.38	0.015 (0.14%)	0.065

クラスA受益証券(豪ドル建て)

(金額:豪ドル)

分配落日	1口当たり純資産価格	1口当たり分配金額 (対1口当たり純資産価格比率 ^(注1))	分配金を含む1口当たり 純資産価格の変動額 ^(注2)
2023年2月20日	8.64	0.035 (0.40%)	-0.095
3月20日	8.53	0.035 (0.41%)	-0.075
4月20日	8.52	0.035 (0.41%)	0.025
5月22日	8.47	0.035 (0.41%)	-0.015
6月20日	8.45	0.035 (0.41%)	0.015
7月20日	8.46	0.035 (0.41%)	0.045

クラスA受益証券(ユーロ建て)

(金額:ユーロ)

分配落日	1口当たり純資産価格	1口当たり分配金額 (対1口当たり純資産価格比率 ^(注1))	分配金を含む1口当たり 純資産価格の変動額 ^(注2)
2023年2月20日	8.20	0.015 (0.18%)	-0.105
3月20日	8.11	0.015 (0.18%)	-0.075
4月20日	8.12	0.015 (0.18%)	0.025
5月22日	8.08	0.015 (0.19%)	-0.025
6月20日	8.08	0.015 (0.19%)	0.015
7月20日	8.10	0.015 (0.18%)	0.035

(注1)「対1口当たり純資産価格比率」とは、以下の計算式により算出される値であり、ポートフォリオの収益率とは異なる点にご留意ください。

対1口当たり純資産価格比率(%)=100×a/b

a=当該分配落日における1口当たり分配金額

b=当該分配落日における1口当たり純資産価格+当該分配落日における1口当たり分配金額

(注2)「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」とは、以下の計算式により算出されます。

分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額=b-c

b=当該分配落日における1口当たり純資産価格+当該分配落日における1口当たり分配金額

c=当該分配落日の直前の分配落日における1口当たり純資産価格

(注3) 当期期首の直前の分配落日(2023年1月20日)における1口当たり純資産価格は、クラスA受益証券(米ドル建て)は10.50米ドル、クラスA受益証券(豪ドル建て)は8.77豪ドル、クラスA受益証券(ユーロ建て)は8.32ユーロでした。

《今後の運用方針》

該当事項はありません。

《お知らせ》

ポートフォリオは、2023年10月30日に終了しました。

《ポートフォリオの概要》

ファンド形態	ルクセンブルグ籍オープンエンド契約型外国株式投資信託(米ドル建て/豪ドル建て/ユーロ建て)
信託期間	ポートフォリオは、2009年8月14日から運用を開始し、2023年10月30日に終了しました。
運用方針	ポートフォリオは、トータル・リターン(その大部分はインカム収益から得ます。)の最大化を追求しました。
主要投資対象	(ポートフォリオ) 投資対象ファンドのクラスX投資証券 (投資対象ファンド) 様々な通貨建ての世界各国の政府、政府機関および企業の発行する譲渡性のある債券

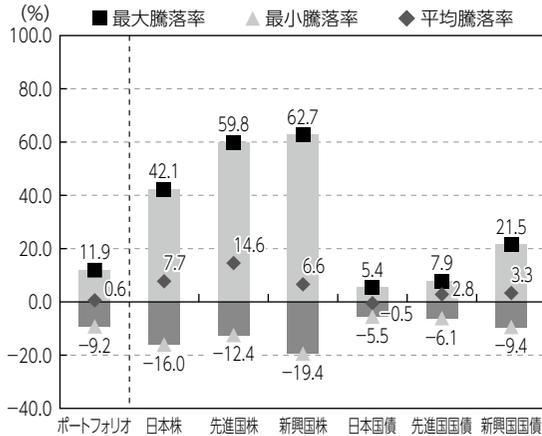
<p>ポートフォリオの運用方法</p>	<p>(ポートフォリオ) ポートフォリオは、投資目的を追求する上で、投資対象ファンドのクラスX投資証券に、「フィーダー・ファンド」 として投資します。ポートフォリオは、ファンド・オブ・ファンズの形態で運用されます。 (投資対象ファンド) 投資対象ファンドは、トータル・リターンを最大化を追求します。投資対象ファンドは、総資産の少なくとも 70%を様々な通貨建ての世界各国の政府、政府機関および企業の発行する譲渡性のある債券に投資し ます。投資対象ファンドは、非投資適格格付のものを含む投資可能なあらゆる種類の証券を活用するこ とができます。通貨エクスポージャーは柔軟に管理されます。 投資対象ファンドは、その総資産の20%を上限として、国外投資者アクセス制度、ボンド・コネクトおよ び／またはその時点で関連規則により許容されるその他の方法により、中国インターバンク債券市場 において中国本土に流通する中国オンショア債券に直接投資することができるCIBMファンドです。 投資目的の一環として、投資対象ファンドは、総資産の100%を上限として資産担保証券(以下「ABS」とい います。)および不動産担保証券(以下「MBS」といいます。)に投資することができます。ABSおよびMBS は、それぞれ、プールされた原資産からの収益またはモーゲージローンにより担保された債務証券です。 投資対象ファンドが保有するABSおよびMBSの大部分は、投資適格格付を有すると予想されますが、投資 対象ファンドは、非投資適格格付の証券を含む投資可能なあらゆる種類のABSおよびMBSを活用するこ とができます。投資対象ファンドが保有するABSおよびMBSは、資産担保コマーシャル・ペーパー、債務 担保証券、モーゲージ担保証券、商業用不動産ローン担保証券、クレジットリンク債、不動産ローン投資コ ンデュイット、住宅ローン担保証券およびシンセティック債務担保証券を含むことがあります。ABSおよび MBSの発行体は、会社、政府または地方自治体を含むことができますが、とりわけ投資対象ファンドは、政 府援助法人によって発行されたMBS(政府系MBS)を保有することができます。ABSおよびMBSの原資産 は、ローン、リースまたは債権(ABSの場合にはクレジットカードの負債、自動車ローンおよび学生ローン、 MBSの場合には規制および認可された金融機関に帰属する商業ローンおよび住宅ローン等)を含むこと があります。通常行われるものではないものの、投資対象ファンドが投資するABSおよびMBSは、投資者 へのリターンを高めるためにレバレッジを利用することができます。 投資対象ファンドの偶発転換社債へのエクスポージャーは、総資産の20%を上限とします。投資対象ファ ンドのディストレスト証券へのエクスポージャーは、総資産の10%を上限とします。 投資対象ファンドは、投資目的および効率的なポートフォリオ運用の目的のためにデリバティブを活用す ることがあります。投資対象ファンドがデリバティブを利用する場合、市場レバレッジの数値に変動をもた らすことがあり(即ち、投資対象ファンドが、その資産の価額を超えて市場エクスポージャーを得ることが あります。)、時として、かかる市場レバレッジの水準が高くなる場合があります。義務付けられた計算方法 (即ち、デリバティブの利用により生み出された名目上のエクスポージャーの総額を、レバレッジとする計 算方法)のために、デリバティブを利用すると、必然的にレバレッジが生じます。レバレッジの数値が高いこ とは、必ずしも高リスクであることを示すものではありません。</p>
<p>分配方針</p>	<p>ポートフォリオの受益証券の純利益の全部または一部が、分配金が宣言される評価日における純資産価 格の決定の直前の登録受益者に対し、毎月分配金として宣言されます。 日本における販売会社は、分配金が宣言される評価日における純資産価格の決定の直前の投資者に対 し、原則として、毎月20日(当該日が営業日でない場合には、翌営業日)から日本における5営業日目に降 より分配金の支払を開始します。分配金支払日は、日本における販売会社によって異なります。具体的な 分配金支払日については、日本における販売会社にお問い合わせ下さい。 なお、運用状況等によっては、分配金の金額が変わる場合、または分配金が支払われない場合があり ます。 (注)「評価日」とは、ルクセンブルグおよび日本の銀行ならびに日本の金融商品取引業者の各営業日(クリスマス・イブを 除きます。)である日、または管理会社の取締役会が決定し、合理的に実施可能な場合には受益者にあらかじめ通知 するその他の日をいい、当該受益証券の純資産価格の決定の停止または受益証券の発行の停止の場合を除きます (以下「営業日」ということもあります。。「日本における営業日」とは、日本における金融商品取引業者の営業日をいい ます。</p>

(参考情報)

● ポートフォリオと他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較

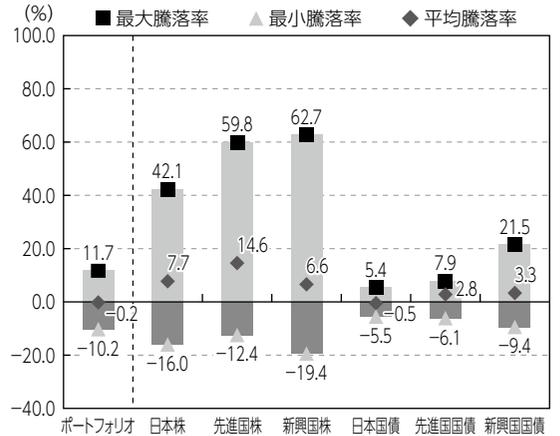
クラスA受益証券(米ドル建て)

(2018年2月~2023年10月)



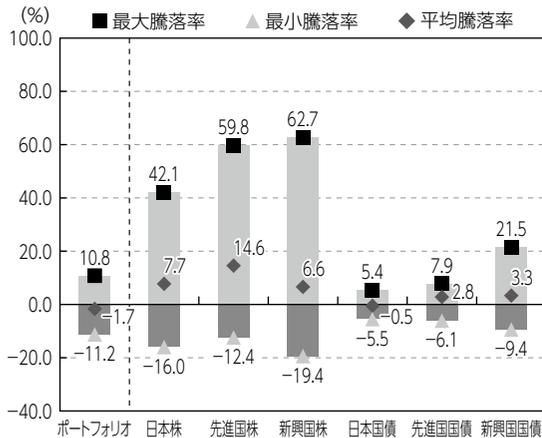
クラスA受益証券(豪ドル建て)

(2018年2月~2023年10月)



クラスA受益証券(ユーロ建て)

(2018年2月~2023年10月)



※前記のグラフは、2018年2月から2023年10月の5年間の各月末における1年間の騰落率の平均値、最大値および最小値を、ポートフォリオの各受益証券(表示通貨ベース)および他の代表的な資産クラス(円ベース)について表示したものです。ポートフォリオの各受益証券については、税引前分配金を再投資したものとみなして計算した分配金再投資1口当たり純資産価格を用いて算出しており、実際の1口当たり純資産価格に基づいて算出した年間騰落率とは異なることがあります。

※すべての資産クラスがポートフォリオの投資対象とは限りません。

※各資産クラスの指数

- 日本株…………… 東証株価指数(TOPIX)(配当込み)
- 先進国株………… MSCIコクサイ指数(配当込み、円ベース)
- 新興国株………… MSCIエマージング・マーケット指数(配当込み、円ベース)
- 日本国債………… NOMURA-BPI国債
- 先進国国債… FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)
- 新興国国債… J.P.モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス
エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド(円ベース)

(注)日本株および日本国債以外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円ベースとしています。

<各指数について>

東証株価指数(TOPIX)(配当込み)は、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有する我が国を代表する指数です。東証株価指数(TOPIX)(配当込み)の指数値および東証株価指数(TOPIX)(配当込み)に係る標章または商標は、株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社(以下「JPX」といいます。)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など東証株価指数(TOPIX)(配当込み)に関するすべての権利・ノウハウおよび東証株価指数(TOPIX)(配当込み)に係る標章または商標に関するすべての権利はJPXが有します。JPXは、東証株価指数(TOPIX)(配当込み)の指数値の算出または公表の誤謬、遅延または中断に対し、責任を負いません。

MSCIコクサイ指数(配当込み、円ベース)およびMSCIエマージング・マーケット指数(配当込み、円ベース)は、MSCI Inc.が開発、計算した株価指数です。MSCIコクサイ指数(配当込み、円ベース)は日本を除く世界の主要先進国の株式を、また、MSCIエマージング・マーケット指数(配当込み、円ベース)は新興国の株式を対象として算出した指数です。同指数に関する著作権、知的財産その他の一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

NOMURA-BPI国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が公表している指数で、日本国債の市場全体の動向を表す投資収益指数です。同指数に関する知的財産権は野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社は、NOMURA-BPI国債の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、NOMURA-BPI国債を用いて行われるブラックロック・ジャパン株式会社の事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。

FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

J.P.モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド(円ベース)は、J.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが発表しており、新興国の現地通貨建ての国債を対象として算出した指数です。同指数に関する著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しています。

《ポートフォリオデータ》

【ポートフォリオの組入資産の内容】(第15期末現在)

該当事項はありません。

【純資産等】

項 目	第15期末	
純 資 産 総 額	クラスA受益証券(米ドル建て)	5,512,629.30米ドル
	クラスA受益証券(豪ドル建て)	5,892,378.98豪ドル
	クラスA受益証券(ユーロ建て)	411,033.67ユーロ
発 行 済 口 数	クラスA受益証券(米ドル建て)	539,480口
	クラスA受益証券(豪ドル建て)	710,907口
	クラスA受益証券(ユーロ建て)	51,882口
1口当たり純資産価格	クラスA受益証券(米ドル建て)	10.21米ドル
	クラスA受益証券(豪ドル建て)	8.28豪ドル
	クラスA受益証券(ユーロ建て)	7.92ユーロ

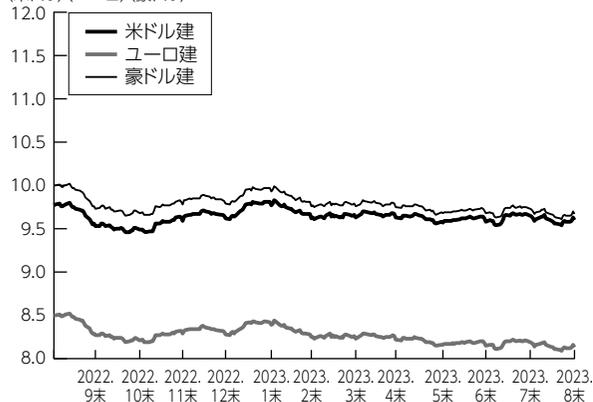
	第15期中				第15期末	
	販売口数	本邦内における販売口数	買戻口数	本邦内における買戻口数	発行済口数	本邦内における発行済口数
クラスA受益証券 (米ドル建て)	151	151	865,662	865,662	0	0
クラスA受益証券 (豪ドル建て)	240	240	950,098	950,098	0	0
クラスA受益証券 (ユーロ建て)	131	131	179,706	179,706	0	0

【投資対象ファンドの概要】(2022年9月1日～2023年8月31日)

ブラックロック・グローバル・ファンズ・フィクスト・インカム・グローバル・オポチュニティーズ・ファンド

●クラスX投資証券1口当たり純資産価格の推移

(米ドル) (ユーロ) (豪ドル)



●保有銘柄情報

(組入銘柄数: 2,756銘柄)

上位保有10銘柄	対投資対象ファンド純資産総額比率
UMBS 30YR TBA(REG A)	13.2%
TREASURY NOTE 2.875 05/15/2032	4.8%
TREASURY BOND 2.875 05/15/2052	2.9%
TREASURY NOTE 1.25 11/30/2026	2.0%
TREASURY (CPI) NOTE 0.625 01/15/2024	1.9%
TREASURY (CPI) NOTE 0.5 04/15/2024	1.7%
SPAIN (KINGDOM OF) 2.55 10/31/2032	1.5%
TREASURY NOTE 2.625 05/31/2027	1.4%
FNMA 30YR UMBS SUPER	1.4%
SPAIN (KINGDOM OF) 3.15 04/30/2033	1.3%

(2023年8月31日現在)

(注) 対投資対象ファンド純資産総額比率は、投資対象ファンドの純資産総額に対する各組入資産の評価額の割合です。後記の円グラフも同様です。

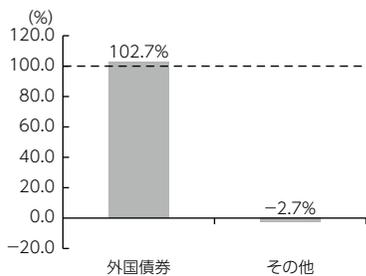
●費用の明細

(2022年9月1日～2023年8月31日)

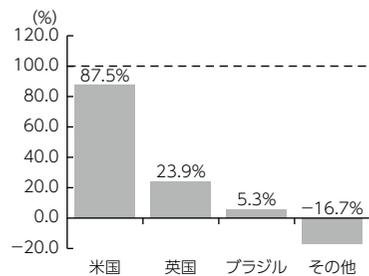
項目	項目の概要
保管報酬	年間報酬(証券の価額の0.0024%から0.45%)および取引報酬(1取引当たり5.5米ドルから124米ドル)
年間サービス報酬	投資対象ファンド純資産総額に対する年率0.03%(上限)
その他の費用(上記期間)	4.83%

(注) 各報酬については、目論見書に定められている料率または金額を記載しています。「その他の費用(上記期間)」には運用状況等により変動するものや実費となる費用が含まれます。便宜上、当該期間のその他の費用の金額を投資対象ファンドの当該期間末の純資産総額で除して100を乗じた比率を表示していますが、実際の比率とは異なります。

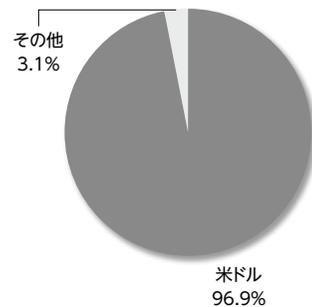
● 資産別配分



● 国別配分



● 通貨別配分



(2023年8月31日現在)